

(別紙4(2))

事業所名 恵寿荘認知症対応型共同生活介護事業所

目標達成計画

作成日: 平成 31年 2月 26日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------|---|---|--|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 49 | 希望に沿った外出支援を行う上で、日頃からのより密な関係構築の必要性があると思います。 | 日中の支援を行う中で、真の希望を見いだせる様にしたいです。 | 職員間の情報の共有は基より、常日頃から新たなる発見が出来る様に、各生活場面で情報収集をして取り上げていく。 | 12ヶ月 |
| 2 | 11 | 働きやすい職場づくり、働きがいのある職場作りをする必要があると思います。 | 職員全体のモチベーションを維持・向上を出来る様にしていきたいです。 | 全体会議だけに留まらず、フロア毎・職員個人(ヒヤリング)も含めていかにモチベーションを今以上に上げていけるか取り組んでいきたいです。 | 12ヶ月 |
| 3 | 26 | 個別ケアに、より取り組んでいけるかを介護計画に反映していきたいと思っています。 | 介護計画に連動して、個別ケアを確立していきたいです。 | 介護計画を基にして、ユニットの中でも個別ケアを展開できる様に、勉強会等に積極的に参加して展開していきたいです。 | 12ヶ月 |
| 4 | 35 | ホーム内での防災意識を高める為に、関連施設との連携で、来るべき大規模災害も視野に入れた取り組みを確立していく必要があると思います。 | 籠城を念頭に置いて、いかにして施設内で対処していけるか模索しながら、地域の方たちにも頼られる施設作りを目指しています。 | 籠城に向けた体制作りを日頃から模索を行い、関連施設との連携強化を図りつつも、施設内の体制強化を進めています。 | 12ヶ月 |
| 5 | 10 | 施設に立ち寄っていただける様な機会を、増やして行ける様に行事等の変更を考えていく必要があると思います。 | 家族会を参加していただけるように、日頃からの関係構築をより一層深めていきたいです。 | 家族会への参加して頂けやすい曜日などを検討して、施設内の話題づくりも、より一層に充実して行ける様に職員全員で発信出来る様にしていきたいです。 | 12ヶ月 |

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。